

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (物品)

契約番号：8809

件名	災害廃棄物収集・運搬車購入	
履行場所	海老名市勝瀬175番地の1	
期間	令和8年5月20日～令和9年3月29日	
契約の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	14,315,950 円 (税込)	13,014,500 円 (税抜)
入札方法等	条件付一般競争入札(電子入札)	
質疑 (同等品や仕様等 に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	690 自動車	
	発注区分 <small>区分の詳細は入札公告 で確認してください。</small>	第 4 区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	なし	
事前提出書類 <small>(システム添付)</small>	なし		
落札候補者が 提出する書類 <small>(FAX046-232-6574)</small>	開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。) ○内訳書(本概要書添付の内訳書を使用してください。)		

災害廃棄物収集・運搬車購入 仕様書

1 総 則

本仕様書は、海老名市（以下「本市」という）が、令和8年度に導入する災害廃棄物収集・運搬車の仕様について必要な事項を定める。

2 契約件名

災害廃棄物収集・運搬車購入

3 契約期間

令和8年5月20日から令和9年3月29日まで

4 納入期限

令和9年3月29日

5 納入台数

1台（新車）

※日本自動車車体工業会適合のコンテナが積載できること

6 納入場所

海老名市勝瀬175番地の1（海老名市役所）

7 物件保管場所

海老名市杉久保北一丁目4番1号（海老名市美化センター）

8 納入前検査日

令和8年12月上旬から令和9年1月下旬（予定）※必要に応じて実施

9 シ ャ シ

(1) 車両概要

排ガス低減装置搭載車とする。

(2) 主要諸元

項 目	仕 様
車格	4t車
キャブ形状	標準幅（ベッドレス）
ミッション	オートマチックトランスミッション
乗車定員	3名
アイドリングストップ	常時OFF設定できること。
燃料	軽油

(3) 装備品及び付属品等

項目	仕様
安全装備	プリクラッシュブレーキ、交差点警報（左右）
P T O	電気式で SW 操作
P ブレーキレバー	可倒式
キーレスエントリー	純正品
L E Dヘッドランプ	純正品
L E Dフォグランプ	純正品
ラジオ	純正品（AM・FM、時計付）
エアコン	純正品
全席パワーウインドウ	純正品
エアバック	純正品（運転席・助手席）
サイドミラー	電動格納式（助手席側のみ）
助手席用バックミラー	左サイドミラー部に取り付け。取り付け位置等は契約締結後、別途協議の上、決定する。
運転席	前後スライド、リクライニング機構付
シートカバー	純正品又は同等品 ビニールシート（透明）
フロアマット	純正品（ラバー製）又は同等品
サンバイザー	純正品（左右）
ドアバイザー	純正品（左右）
ドアエッジプロテクト	純正品又は同等品
ヘッダートレイ	純正品（左右）
カードホルダー	寸法 86mm×54mm×2mm 程度のカードを 2 枚以上収納できること。
USB ソケット	純正品又は同等品
マッドフラップ	純正品又は同等品
緊急停止表示板	認定品
棒付き赤旗	認定品 キャブ内部に格納できるもの。
発煙筒	認定品 2 本
スペアタイヤ	シャシ仕様同様品、ホイール付き ※要塗装
輪止め	認定品 2 個
タイヤチェーン	シャシ仕様適合品 1 台分
愛車セット	1 セット
点検ハンマー	認定品
燃料	納車時に満タン

(4) 細目

- 1 タイヤ
ホイールの塗装可能部分を、本市指定色にて塗装する。
- 2 PTO
ア) スイッチ (以下「SW」という) は、ダッシュパネルの空きSWスペースに取り付けること。
イ) SWには、文字または絵文字表示を設けること。
ウ) PTOがONの時にエンジンを停止した場合、PTOは、自動的にOFFになること。
エ) その他、PTOのON及びOFFの条件については、契約締結後、本市と協議の上、決定するものとする。
- 3 バックブザー
バックギヤにセレクトされているときは、キャブ内で注意警告音が鳴ること。前照灯点灯時も減音または消音しないこと。
- 4 ドア
左右のドアにエッジプロテクトを装着すること。
- 5 サイドミラー
助手席側のミラーアームは電動格納式でSWを設けること。
- 6 マッドフラップ
マッドフラップは、走行時にタイヤに巻き込まないような構造とすること。

10 架 装

(1) 概要

1 キャリア

項 目	仕 様
キャリア	4 t 車級 コンテナ脱着・ダンプ式
最大積載量	3,500kg 以上 (コンテナ重量含む)
車両総重量	8,000kg 未満

(2) 装備品及び付属品

項 目	仕 様
操作リモコン	ワイヤレス式とする。
キャブ内操作SW	上記、操作リモコンと別に、トグルSW式の操作SWをキャブ内の安全で操作しやすい場所に設置すること。また、SWは操作しやすい配列とし、操作SW電源は、PTOと連動すること。
音声アラーム	左折時 (常時)「左に曲がります。ご注意ください。」 バック時 (常時)「バックします。ご注意ください。」 車載及び屋外使用に耐え得る仕様であること。

放送装置	電子オルゴール「乙女の祈り」内蔵（日本製であること。）
スピーカー	上記放送装置の適合品であり、車載及び屋外使用に耐え得る仕様であること。
ドライブレコーダー 一体型バックカメラモニター	S D X Cカード（専用品）128G B、ビューワーソフト付き。録画条件：前方HD画質、他V G A画質、15fps、連続録画、音声録音、上書き保存、車両前方及び後方の同時録画ができること。車両情報を記録できること。（日本製であること。）
L E D作業灯	L E D灯色は白色とする。 キャブ後部左右に設置すること。角度調整（上下左右）できること。キャブ内及び作業灯付近にO N / O F F S Wを設けること。
サイドウィンカー	L E D型とする。
路肩灯	L E D型とする。左右に設けること。
マーカーランプ	L E D型とする。左右に設けること。
バックランプ	L E D型とする。灯色は白色とする。
消火器	規格、取り付け位置等は契約締結後、別途協議の上、決定する。
シート台	キャブ後部に設置すること。上部柵丸棒（鉄製）、梯子（鉄製・丸パイプ・右のみ）
箒立て	ウイングボルト（ボルトの落下防止対策を施すこと。）付き。取り付け位置等は契約締結後、別途協議の上、決定する。
塵取入れ	取り付け位置等は契約締結後、別途協議の上、決定する。
輪止め入れ	取り付け位置等は契約締結後、別途協議の上、決定する。
鉄製工具箱・物入れ	水が入らない構造とすること。ヒンジ、留め具等の金具はステンレス製とする。規格、取り付け位置等は契約締結後、別途協議の上、決定する。

(3) 細目

1 放送装置

S Dメモリーカード再生装置を内蔵し、マイク付きとする。本体の取付け場所はコンソール部とする。スピーカー取付け位置は、車体左側下部とし、十分なロードクリアランスのある位置に設置すること。また、スピーカー音量をボリューム調整ツマミにより、容易に調整できること。

2 電装及びその他

ア) 各電装品の接続は、ネジ止め又はソケット式とし、ハンダ仕上げでの取付けは行わないこと。

- イ) 振動で緩む恐れのあるネジ、ナット類は、ネジロック等で緩み止めをすること。
- ウ) バックモニター機能付きドライブレコーダーは、バック、ブレーキON/OFF、左右ウインカー、PTO使用、速度などの信号を車両から受信し、記録できること。また、常時、バックモニター表示とし、取付け位置は、室内バックミラー取付け部とする。
- エ) 露出する配線は防鼠対策も含め、保護チューブ等で保護し、鼠等の小動物が通線孔等へ入り込まないように対策を講じること。

3 塗装

- ア) 塗装箇所（予定）は、【参考図】の通りとする。なお、塗装箇所については、契約締結後、本市と協議の上、決定するものとする。
- イ) 塗装は、適正な下地処理の後に行うこと。
- ウ) 車体色は、本市の色見本に準ずるものとする。なお、色見本については、契約締結後、本市から提供する。
- エ) 塗装に際しては、適切なマスキングを行い、必要以外のところに塗装がかからないようにすること。

名 称	機能概要
キャブ	本市指定 2 色
タイヤホイール	本市指定 1 色
シャシ、サブフレーム、ボデー裏	黒色

4 車両外面デザイン・ステッカー等

- ア) 車両外面のデザイン（予定）は、【参考図】の通りとする。なお、車両外面のデザインについては、契約締結後、本市と協議の上、決定するものとする。
- イ) ステッカー等の貼付けは、適正な下地処理の後に行うこと。
- ウ) 車両外面には、法規上必要なもの、また、この仕様書に基づくもの、あるいは、本市の承認を得たもの以外は貼らないこと。

11 提出書類等

納入者は、以下の書類を本市に提出すること。

提出書類	提出日	数 量
打合せ記録簿	当日中	1 部
自動車検査証写し	納車日	2 部
自動車賠償責任保険証写し	納車日	2 部
サポート体制図	納車日	2 部
サポート連絡先一覧	納車日	2 部
日常整備マニュアル	納車日	2 部
取扱説明書	納車日	2 部
スペアキー	納車日	1 個

12 その他

- (1) 自動車重量税、自賠責保険料、リサイクル関係手数料及びその他法定費用は市が別途支払うものとし、入札金額に含めない。
- (2) 上記(1)以外の検査登録手続代行手数料等、本仕様書による新車購入で発生する諸費用等については、入札価格に含めること。また、本仕様書に記されていない事項であっても、当然必要となるものについては、本契約に含めること。
- (3) 車両については、本仕様書に定めるところによるほか、道路運送車両法、道路運送車両の保安基準等関係法令に適合したものであること。
- (4) 本契約にあたって不明な点は入札時における質問期間に質問することとし、契約後の一切の疑義は全て本市の解釈に従うものとする。
- (5) 車両の製作にあたっては、本市と連絡を密にし、十分に協議しながら進め、製作を開始すること。また、製作の進行に伴う諸般の事情により、本仕様書の変更を必要とするとき、あるいは不明な点が生じた時は、直ちに本市に連絡し、その指示を受けるとともに、確認書または図面を取り交わし、誤りのないようにすること。
- (6) 納入者は契約締結後、速やかに本市に納入予定表を提出すること。また、本仕様書による事前検査(必要に応じて実施)及び完成検査を行うものとし、本市が不合格と認めた箇所については、直ちに納入者の負担で修復し、再検査を受けなければならない。
- (7) 納入者は、納車日から1年以内において、取り扱い不注意等、本市の責めに帰すべき理由以外の理由により故障や破損が生じた場合は、無償の交換又はその保証をすること。
- (8) 保証修理車両を搬送しようとするときは、納入者の責任で行うこと。
- (9) その他不明な点等がある場合は、担当課と直接協議すること。

海老名市役所環境方針

基本理念

海老名市は、昔から自然豊かな田園地帯として栄えてきたまちです。しかし、首都近郊という立地条件に恵まれ都市化が進んできた結果、産業の集積や利便性の高い生活の営みが、良好な生活・自然環境に大きな負荷を与える要因にもなっています。

海老名市役所は、未来の世代に住みやすい「ふるさと」を手渡すために、市民の身近な環境問題から地球的規模につながる環境問題に取り組み、継続的な改善及び汚染の予防に努め、人と自然が共生し持続的発展が可能なまちづくりを目指します。

基本方針

この基本理念に基づき、市が行う各種事務事業の執行について、関連する環境法規制、協定及びその他の同意事項を順守し、環境負荷を最小限に抑えるとともに、環境に有益な影響を及ぼす事業を積極的に推進します。

また、市民等の利害関係者の環境問題に関わる要望、意見のうち可能なものを市の環境活動に反映させるほか、国及び県その他の組織等から市に伝えられる環境関連情報、市が収集・分析した情報及び市が環境関連政策として発信すべき情報を、必要に応じて市民をはじめとする利害関係者に伝えると同時に必要な啓発に努め、環境問題に対する地域全体の意識向上を目指します。

この環境方針は、全職員に周知するとともに、広く一般に公表します。

2014年6月19日

海老名市長 内野 優

● 契約事業に関する環境要素

海老名市の契約事業における環境要素は以下の環境要素一覧表のとおりである。

これらの環境要素は、生活環境並びに地球環境の保全及び向上を図るためにかかすことのできないものである。

環境要素一覧表

大分類	中分類	小分類
1 地域の自然環境	(1) 緑	①自然林、草原など面的な広がりを持つ緑
		②堤防、土手、法面、並木などの樹林帯又は草原など線的な連続性を持つ緑
	(2) 水 辺	河川や水路などとその堤敷及びそれに依拠する生態系
	(3) 動植物	現にその土地に生息するか、又は最近まで生息していた動植物
2 地球環境	(1) 資 源	①石油類・金属等の鉱物資源
		②木材等の森林資源
	(2) 大 気	①自動車の排気ガス、ごみ焼却施設からのダイオキシン等による汚染を考慮すべき地域的な大気汚染
		②公園、屋外体育施設などの砂塵による迷惑を考慮すべき地域的な大気汚染
		③フロンガス、二酸化炭素等の放出による影響を考慮すべき地球規模の大気環境
	(3) 水 質	①庁舎、公園、屋外体育施設、駐車場などの施設からの排水の影響を受ける水系
		②土地の改変等による濁水等の影響を受ける水系
		③契約業務実施により影響を受ける地下水
	(4) 土 壤	畑、水田、砂利道等のほか舗装されていない剥き出しの地面
	(5) 廃棄物	①一般廃棄物
②産業廃棄物		
③リサイクルできる排出物		

環境要素一覧表

大分類	中分類	小分類
3 生活環境	(1) 騒音	①業務実施に伴う作業機械の稼動による騒音
		②業務実施に伴う車両走行による騒音
		③公園、競技場等屋外体育施設での騒音
		④施設の空調機等電気・機械設備の騒音
	(2) 振動	①業務実施に伴う作業機械の稼動による振動
		②業務実施に伴う車両走行による振動
		③施設の空調機等電気・機械設備の振動
	(3) 悪臭	施設等から排出される廃棄物等の悪臭
	(4) 人の健康	①公園、競技場等屋外体育施設での健康増進、体力の向上
		②薬剤等の使用による人への影響
		③事業活動によって生じる人への影響
	(5) 地域生活環境	公園、競技場等屋外体育施設又は他の施設等の夜間照明により影響を受ける周辺住民の生活環境

● 「計画・実施」時に配慮する事項

1 7. 物品購入

	配 慮 す る 事 項	環 境 要 素
1	購入物品の納品に伴い排出される廃棄物は、適正に処理する。	2-(5)-①・③
2	購入物品納品時の運搬車両の台数制限に努める。	2-(1)-① 2-(2)-① 3-(1)-② 3-(2)-②
3	購入する物品については、海老名市グリーン購入基本方針に沿って商品の選定に努める。	1-(1)-① 1-(2)・(3) 2-(1)-①・② 2-(2)-①
4	物品の納品等に使用する車両は、環境に配慮した車両の使用に努める。 (例：電気自動車、ハイブリッドカー、低排出ガス車等の使用)	2-(1)-① 2-(2)-① 3-(1)-② 3-(2)-②
5	購入物品の納品回数を少なくするようにする。	1-(1)-① 2-(1)-①・② 2-(2)-①
6	製品の包装は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負荷低減に配慮することに努める。	1-(1)-① 2-(1)-② 2-(5)-①

災害廃棄物収集・運搬車購入 内訳書

項 目	単価	数量	単位	金額	備 考
車両本体		1	台		
艀装（ボディデザイン含む）		1	台		
		小 計			
		消費税(10%)			
		合 計			

備 考

- (1) 自動車重量税、自賠責保険料、リサイクル関係手数料及びその他法定費用は市が別途支払うものとし、本設計に含めないものとする。
- (2) 上記(1)以外の検査登録手続代行手数料等、本仕様書による新車購入で発生する諸費用等については、本設計に含めるものとする。